

活動内容 講演

〈 題 〉 『情報メディアとの上手な付き合い方』

学級名 好摩小 家庭教育学級

学級担当者 副校長 佐藤 泰之

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 123人
- ・ 学級の運営組織 PTA文化部
- ・ 学習のねらい・重点 ゲーム機やSNS等と向き合い方を考える、時間や内容を見つめる機会とする。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	令和6年 11月16日 (土)	『情報メディアとの上手な付き合い方』	岩手県立生涯学習センター 社会教育主事 齋藤 剛	70人
		内容	感想など	
		昨今の家庭や子どもを取り巻く、スマホ、ゲーム、SNS等の中で起こりうるトラブルや罠、または依存性について講義をいただいた。	子どもの側ではゲームやメディアとの節度ある使い方、そのリスクに関して、また、それを見守るのは大人の側の重要なことであることを学んだ。ICT機器は生活上切り離せないものではあるが、上手に話し合いながら合意形成していくことが大事であることを学んだ。	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		内容	感想など	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

保護者だけでなく、子どもと一緒に講演に参加することで、家族ぐるみで話を聞き、今後、家庭の中での話題としていくきっかけとなった。

(2) 今後の課題

参加率を向上させるために、実施する曜日や時間帯、講演期日の周知などを図り、より多くの保護者の方に家庭教育において大事なことを学ぶ機会としていきたい。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

講演いただいたことから、学校内での取り組みをひとつでも実施していくこと。